

## 8. 珪藻綱 Bacillariophyceae

1. 中心珪藻目 Centrales
  1. クモノスケイソウ科 Discaceae
1. メロシラ属の1種 *Melosira* sp. 1.000, 1.015, 1.020.
2. 羽状珪藻目 Pennales
  2. オビケイソウ科 Fragilariaceae
2. シネドラ属の1種 *Synedra* sp. 1.010.
3. アクナンテス科 Achnantheaceae
3. アクナンテス属の1種 *Achnanthes* sp. 1.010, 1.020, 1.035, 1.050
4. ハネケイソウ科 Naviculaceae
4. ハネケイソウ属の数種 *Navicula* spp. 1.010, 1.020, 1.030, 1.040.
5. メガネケイソウ属の1種 *Pleurosigma* sp. 1.035, 1.040, 1.050, 1.060.
6. キンペラ属の1種 *Cymbella* sp. 1.010.
7. フルスチュリア属の1種 *Frustulia* sp. 1.000, 1.005, 1.010.
8. アンフィプロラ属の1種 *Amphiprora* sp. 1.010, 1.020, 1.030.

## 参考文献

1. 秋山 優 (1959) 汽水系宍道湖にみられるオオイシソウの生態・藻類 7:71-74.
2. Akiyama, M. and Nishigami, K. (1959) *Oecological Studies on Algal Flora in Lakes Shinji and Nakano-umi* 1. Distribution of macroscopic Algae. *Sci. Rep. (Nat.Sci) of Shimane Univ.* 9:69-75.
3. 藤山 虎也、甲充 (1958) 流下式塩田に生育する藻類の生態と駆除に関する研究 (第一報) 藻類の種類、生態、駆除、の基礎研究・日本塩学会誌 109: 105-117.
4. 森 通保 (1951) 熊本県大野川下流水域の藻類群落・生態学会報 I: 130-132.
5. 森 通保 (1953) 汽水内における藻類分布と潮汐との関係について. 生態学会報 3:76-78
6. 氏家 由三 (1954) 香川県郷東河口の海藻群落・植物生態学会報 3: 290-294.
7. 八木 繁一 (1939) 伊予における河川の藻分布について・植物及び動物 7:784-785.

# 円山川の昆虫誌

西 村 登 著

著者西村氏は関宮中学の理科の先生で京都大学理学部の宮地伝三郎教授の門下生で河川群集研究とともに水生昆虫を研究されている。

西村氏は中学校の激務のかたわら、日曜、祭日から夏、冬、春の休みを円山川と取り組んで多くの論文を本誌にも発表されるし、日本生態学雑誌に各種の論文を登載されている。

この度、但馬円山川昆虫誌(上)を最も興味深く、素人にもよく判るように纏めて川の生物見方、みせ方、例えばヒゲナガカワトビケラの正翔など、他に類を見ない論文である。

指導者の宮地教授も氏の研究の立派さを認め推薦の言葉を寄せて内容の真面目な研究態度を賞讃している。

本書は珍らしく関宮町教育委員会の出版物であり、各

地方の教育委員会からも今後どしどし出版されるようお祈りしたいものである。本書がこの先鞭をつけたことでも大いに意義が深い。

いま私は西村氏に特別に依頼にこのような立派な本は他学の人口にのみ分けて、先ず郷土の人々に分けるべきであることを力説に郷土の皆さまへも分譲に貫うことにやっと決めた。御入用の方は早速各自で著者へ申し込んで下さい。(室井 紳)

書名、但馬円山川昆虫誌(上)

定価、60円、送料8円、計68円

(切手代用は8円切手でお願いします)

発行所、兵庫県養父郡関宮町教育研修会

申込先き、兵庫県養父郡関宮町関宮1841 西村登